

2. 事業報告

I 公益目的事業

公益1 人と動物が共生する健全な社会の形成を図る事業

狂犬病等の人と動物の共通感染症の発生を予防し、動物の愛護・適正管理の普及・啓発を通じ、公衆衛生の向上や人と動物が安心して暮らせる健全な社会の発展を目指すことを目的に事業を実施した。

1) 狂犬病予防及びその知識の普及・啓発に関する事業

・集合注射の実施頭数

区分	集合注射実施日程	延日数	会場数	注射実施頭数
門司区	4月4日～4月11日	6日間	29会場	566頭
小倉北区	4月4日～4月12日	7	26	787
小倉南区	4月4日～4月17日	10	40	1,244
若松区	4月12日～4月20日	7	27	572
八幡東区	4月21日～4月26日	4	21	404
八幡西区	4月4日～4月18日	10.5	45	1,518
戸畑区	4月18日～4月20日	2.5	14	287
合計		47	202	5,378

・個々注射の実施頭数

(単位：頭)

	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区	合計
4月	590	1,332	1,982	720	463	2,402	208	7,697
5月	351	711	1,253	407	315	1,402	206	4,645
6月	120	258	436	115	154	562	72	1,717
7月	75	111	204	68	86	274	32	850
8月	30	62	111	50	76	130	26	485
9月	37	81	63	16	58	99	15	369
10月	98	147	261	73	137	316	35	1,067
11月	38	87	84	28	75	152	34	498
12月	20	48	77	24	60	108	14	351
1月	11	22	44	7	29	57	5	175
2月	6	15	11	4	10	30	0	76
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,376	2,874	4,526	1,512	1,463	5,532	647	17,930

2) 人と動物の共通感染症予防及びそれらの知識の普及・啓発に関する事業

会員獣医師を通じて、学校及び一般市民へ人獣共通感染症の予防及び正しい知識の普及啓発を行った。

3) 動物愛護・保護普及啓発事業

毎年、動物愛護週間に合わせ関係機関と協力し動物愛護の啓発活動を行っている。

主 催 北九州市獣医師会、北九州市、毎日新聞西部本社

後 援 北九州市教育委員会

実施内容

① 動物の無料なんでも相談（健康相談等）

実施期間 9月20日(水)～9月26日(火) 休診日を除く午前中

場 所 獣医師会会員の動物病院等

内容別相談件数

相 談 分 類	件 数
I 病気について	件
1 内科－寄生虫・伝染病・その他	235
2 外科－整形・手術・その他	102
3 産科－出産・その他	32
4 皮膚科	112
5 その他	172
II 公衆衛生関係	
1 不要ペットについて	9
2 死亡したペットについて	12
3 飼育上のトラブルや苦情について	39
4 動物の輸送方法について	3
5 その他	21
III 野生動物関係	
1 野生動物の取り扱いについて	22
2 野生動物の飼育について	9
3 その他	16
合 計	784

動物別相談件数

種 類	件 数	種 類	件 数
犬	418	野鳥	2
猫	244	クワガタ	2
ウサギ	10	金魚	2
ハムスター	5	フェレット	1
インコ	5	イタチ	1
ハト	5	サル	1
鳥	2	へび	1
合 計		699 件	

相談者のペット飼育の有無

有	無	合 計
581	100	681

② 動物愛護デー事業

開 催 日 9月23日（土・祝）

場 所 到津の森公園「森の音楽堂」及び「子どもホール」

行事内容

ア) 表彰

○長寿犬表彰

登録されている犬で、今年20才を迎え、狂犬病予防注射実績のよい犬
1頭を長寿犬として表彰した。

表 彰 者	愛 称	種 類	性 別	年 齢
北九州市保健福祉局長 北九州市獣医師会長賞	ピースケサンタマリア	雑 種	オス	18

○長寿犬・長寿猫表彰（北九州市獣医師会による表彰）

平成25年度より各病院から推薦された犬1頭・猫1頭を本会独自の長寿犬・
長寿猫の表彰を行う事となり、犬21頭、猫22頭を表彰した。

○長寿動物表彰

到津の森公園で飼育され、長寿動物として推薦された次の動物を表彰した。

表 彰 者	愛 称	種 類	性 別	年 齢
北九州市獣医師会長賞	ユキ	山 羊	メス	15

○作品表彰

動物愛護作文（小・中学生）（応募総数 278）

表 彰 者	表彰者数
北 九 州 市 長 賞	2名
北 九 州 市 教 育 委 員 会 賞	8
北 九 州 市 獣 医 師 会 長 賞	8
毎 日 新 聞 社 賞	8
佳 作 （ 毎 日 新 聞 社 賞 ）	34
参 加 賞	218

表 彰 者	表彰者数
日 本 獣 医 師 会 会 長 賞	2名

動物愛護図画（小学生）（応募総数 596）

表彰区分	表 彰 者	表彰者数
特 選	北 九 州 市 長 賞	1名
優 秀	北 九 州 市 長 賞	6
入 選	北九州市教育委員会賞	12
入 選	北九州市保健福祉局長賞	12
入 選	北九州市獣医師会長賞	20
参加賞		545

表 彰 者	表彰者数
日 本 獣 医 師 会 会 長 賞	2名

イ) 催し物

○ 森の音楽堂

- 10 : 10～10 : 20 イベントのアピール
- 10 : 20～10 : 40 来賓挨拶
- 10 : 40～11 : 25 各種表彰式
- 11 : 25～11 : 35 到津の森公園園長挨拶
- 11 : 35～12 : 00 警察犬デモンストレーション
- 12 : 00～12 : 25 マジックバルーンショー
- 12 : 25～12 : 35 捨て猫・捨て犬防止キャンペーン当日抽選

○ 子どもホール

- 9 : 30～13 : 30 動物〇×クイズ、ペットの飼い方相談等

○ 子どもホール横広場

- 10 : 00～12 : 30 アニマルメイク
- 11 : 00～12 : 00 どうぶつのお医者さん体験コーナー

○ 南口受付

- 9 : 30～12 : 00 動物無料なんでも相談
- 9 : 30～12 : 00 捨て猫・捨て犬防止キャンペーン当日抽選会受付
- 10 : 30～11 : 00 マジックバルーンショー

○ 各作品の展示(作文、図画)

- ・場 所 …… 子どもホール2階
- ・期 間 …… 9月20日から9月26日

4) 学校飼育動物支援事業

・学校飼育動物支援協議会

開催年月日	出席者	会議の内容
29. 5. 23	教育委員会 1 動物愛護センター 2 到津の森公園 2 獣医師会 4	・平成28年度事業実施状況及び協議会活動状況について ・今年度の活動計画について ・その他
29. 7. 3	教育委員会 2 獣医師会 3	・今後の学校飼育の展望について
29. 7. 18	教育委員会 1 動物愛護センター 1 獣医師会 3	・北九州市学校・園動物飼育シンポジウムについて ・その他
30. 2. 9	教育委員会 1 動物愛護センター 1 到津の森公園 2 獣医師会 2	・今年度の活動状況 ・次年度の活動計画について ・その他

・学校飼育動物支援協議会活動状況

開催年月日	出席人数(名)	研修会内容	会場
29. 6. 29	譲渡校 1校 獣医師会 1	(モルモット譲渡式) ・モルモットの飼い方 ・モルモット譲渡	到津の森公園
29. 7. 25	学校教員等 32 教育委員会 愛護センター 到津の森公園 獣医師会 6	(北九州市学校・園動物飼育シンポジウム 及び情報交換会) 【シンポジウム】 ・講話 「医療側(小児科医)からみた学校・ 園動物飼育の意義と効果及び医学 的注意点」 講師 健和会大手町病院 小児科主任部長 後山 和彦 先生 ・ふれあい授業 【情報交換会】 ・情報交換会 ・QandA ・バックヤードツアー	到津の森公園
29. 9. 8	譲渡校 3校 獣医師会 2	(モルモット譲渡式) ・モルモットの飼い方 ・モルモット譲渡	到津の森公園

・学会、講演会等

開催年月日	出席人数(名)	内 容	会 場
30. 2. 12	2	学校動物飼育支援対策検討委員会公開型拡大会議 (1)平成28年度地方獣医師会における学校動物飼育支援 対策事業に関するアンケート調査結果 (2)学校動物飼育支援 取り組みと対策 (福井県) (3)がっこう動物新聞について (4)意見交換 (5)その他	ビーコンプラザ (大分県)
		市民公開シンポジウム ・基調講演「学習指導要領に則った効果的な動物飼育 ～道徳教育の視点から～」 吉本 恒幸 先生 (聖徳大学教授 専門分野 道徳教育) ・講 演「子供の成長過程における体験活動の教育 的意義と現状」 小林 道正 先生 (元国立吉備青少年自然の家 所長)	

・学校訪問 (訪問数 25 校)

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
29. 4. 12	霧ヶ丘幼稚園	29. 10. 6	三郎丸小学校
5. 9	港が丘小学校	10. 27	北方小学校
5. 11	熊西小学校	11. 2	朽網小学校
6. 5	牧山小学校	11. 9	大蔵小学校
6. 5	藤木小学校	11. 14	朽網小学校
6. 9	松ヶ枝幼稚園	11. 20	八幡小学校
6. 22	附属小倉小学校	11. 21	城野小学校
7. 5	赤坂小学校	12. 13	ひびきが丘小学校
7. 6	西門司小	30. 1. 24	足原幼稚園
7. 13	大里柳小学校	2. 2	小石小学校
9. 5	南小倉小学校	2. 13	曾根東小学校
9. 12	あやめが丘小学校	3. 3	折尾西小学校
9. 13	北小倉小学校		

・ふれあい授業（訪問数 35 校）

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
29. 4. 26	霧ヶ丘幼稚園	29. 9. 20	北小倉小学校
4. 27	霧ヶ丘幼稚園	9. 26	小森江東小学校
5. 16	港が丘小学校	9. 26	小森江東小学校
6. 7	藤木小学校	10. 13	三郎丸小学校
6. 13	牧山小学校	11. 7	日明小学校
6. 14	熊西小学校	11. 9	北方小学校
6. 16	松ヶ枝幼稚園	11. 16	朽網小学校
6. 21	附属小倉小学校	11. 17	大蔵小学校
6. 22	附属小倉小学校	11. 20	八幡小学校
6. 23	寿山小学校	12. 5	城野小学校
6. 30	深町小学校	12. 12	城野小学校
9. 4	曾根小学校	30. 1. 18	ひびきが丘小学校
9. 5	大里柳小学校	1. 18	大蔵小学校
9. 5	西門司小学校	1. 31	足原幼稚園
9. 12	南小倉小学校	2. 7	小石小学校
9. 19	南小倉小学校	2. 19	曾根東小学校
9. 19	南小倉小学校	3. 9	折尾西小学校
9. 20	あやめが丘小学校		

・学校飼育動物診療相談依頼件数 53 件

5) 適正な管理に関する事業

北九州市獣医師会は、動物の愛護、生命尊重、人と動物との共生の支点到に立ち、平成12年度からメス猫の不妊手術費の一部助成を実施している。北九州市からもその成果が認められ平成16年度から補助金が交付されるようになり、メス犬も助成金の対象とした。また、平成20年度からは動物愛護センターのワンニャン譲渡会で引き取られたメス猫にも手術費用の助成を行っている。

・平成29年度捨て猫・捨て犬防止キャンペーン事業 応募者数及び当選者数

【メス猫】

区 分	総 数		一般応募		手 術 済		愛護デー当日		ワンニャン 譲 渡 会	助成金 交 付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	応募	当選		
門 司	134	33	86	22	46	10	1	1	1	29
小 倉 北	115	31	77	18	33	11	3	2	2	30
小 倉 南	188	54	113	28	71	25	3	1	1	50
若 松	101	20	78	16	21	4	1	0	1	17
八 幡 東	83	27	58	18	22	7	2	2	1	21
八 幡 西	216	65	133	40	71	22	5	3	7	60
戸 畑	63	19	36	8	26	11	1	0	0	18
合 計	900	249	581	150	290	90	16	9	13	225

【メス犬】

区 分	総 数		一般応募		手 術 済		愛護デー当日		助成金 交 付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	応募	当選	
門 司	43	11	17	7	26	4	0	0	10
小 倉 北	31	11	20	9	11	2	0	0	10
小 倉 南	58	14	21	11	37	3	0	0	13
若 松	26	4	12	3	13	1	1	0	3
八 幡 東	15	4	4	1	11	3	0	0	4
八 幡 西	65	15	23	7	41	7	1	1	14
戸 畑	9	2	7	2	2	0	0	0	2
合 計	247	61	104	40	141	20	2	1	56

【メス猫・メス犬】

合 計	1,147	310	685	190	431	110	18	10	281
-----	-------	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	-----

6) 災害時の動物救済支援対策事業

平成28年4月に発生した、熊本地震に対して会員の動物病院において支援義援金募金箱の設置を行い177,786円の義援金が集まり九州災害時動物救援センターに寄付を行った。

また、環境省が開催した熊本地震の振り返りに基づく「広域支援・受援体制整備に係るモデル図上訓練」に参加した。

平成29年度に発生した、九州北部豪雨によりペットの救護やその飼い主を支援するため、「福岡県災害時ペット救護本部」設置に対し構成団体として会議に出席した。

九州地区獣医師会連合会では、平成28年発生した熊本地震を受け、これから予想される大災害発生時に対応するVMA Tを組織することとなり、九州VMA T隊員養成指導者研修やVMA T認定講習会が行われ当会から7名が参加した。

また、当会において災害時対策に関する事業の計画及び推進を行うため、災害時対策委員会を設置した。

7) 希少野生動物保護支援対策事業

九州地区獣医師会連合会が行う九州地区における希少野生動物(アマミノクロウサギ、都井岬馬、ツシマヤマネコ)保護活動の支援を行った。

8) 盲導犬利用者支援事業

平成2年度より公益財団法人九州盲導犬協会や盲導犬利用者からの要請により、市内で活躍している盲導犬や引退したリタイア犬に対し、ワクチンの無料接種並びにフィラリア予防薬の無料投与を実施している。平成29年度も会員の協力により4頭の盲導犬と6頭のリタイア犬に対し、ワクチン接種と予防薬の投与を行った。

9) ワンニャン譲渡会への支援事業

飼い主不明の犬猫は、後々の野良犬、野良猫となり地域に多大な問題となることから北九州市動物愛護センターが毎月第2土曜日に行う「ワンニャン譲渡会」で譲渡される犬猫の飼い主に適正飼育の啓発を行うために、適正なペットフード及びパンフレット等の配布を通じて啓発を行っている。

10) 救急獣医療事業

動物生命の尊厳の追及と動物愛護の啓発向上を目的に救急獣医療体制の整備充実を公益目的達成の重要課題と位置づけ平成27年6月3日夜間救急動物病院を開院した。

また、夜間救急動物病院において北九州市と連携し所有者不明の負傷動物の治療、災害発生時におけるペットの保護収容、学校飼育動物に対する夜間の診療を実施している。

平成29年度は所有者不明の負傷動物の治療を12件(猫9件、犬3件)行った。学校飼育動物の今年度の診療はなかった。

公益2 獣医学術、獣医療の専門的知識・技術の普及並びに人材育成を図る事業

獣医師個々の診療技術や知識の向上を目的に事業を実施した。

1) 学会、講習会、研修会等の開催

・本会主催講習会

開催年月日	講習会場	演題及び講師	聴講者の内訳
30. 1. 28	北九州市 獣医師会館	・「病態から考える、犬の肝臓病」 講師 日本大学生物資源科学部獣医学科 獣医内科学研究室 准教授 坂井 学 先生	本会会員 26名 会 員 外 2名 計 28名

・九州地区獣医師会主催講習会

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
29. 6. 11	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・犬と猫の疼痛管理：手術～慢性疼痛まで 内容 1) 疼痛管理の基礎 2) 各種末梢神経ブロック法 3) 硬膜外麻酔 4) オピオイドの使い方 5) 持続点滴(CRI)の使い方 6) 慢性疼痛管理 米国獣医麻酔疼痛管理専門医 (どうぶつ総合病院) 浅川 誠 先生
29. 6. 25	第24回九州地区日本小動物 獣医学会卒後 研修会	J A ・ A Z M ホール (宮崎市)	・症例発表 ・教育講演
29. 7. 9	大分県 獣医師会	日田玖珠地域産 業振興センター (日田市)	・麻酔の考え方 —導入から覚醒まで— 日本動物麻酔科医協会 岐阜大学 客員准教授 長濱正太郎 先生
29. 7. 30	大分県 獣医師会	大分県獣医師会館 (大分市)	・免疫介在性疾患：オーダーメイド医療を目指して 湯木どうぶつ病院 医院長 湯木 正史 先生
29. 8. 27	佐賀県 獣医師会	J A グリーンパレス (鳥栖市)	・臨床病理学アップデート2017 ～SDMAとフルクトサミンを中心に～ アイデックスラボラトリーズ(株) 小笠原聖悟 先生

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講 習 内 容
29. 9. 3	福岡県 獣医師会	福岡バスターミ ナルビル (福岡市)	・病態生理から考える肝疾患のアプローチと治療法 宮崎大学獣医学部動物病院研究室 准教授 鳥巢 至道 先生
29. 9. 17	大分県 獣医師会	日田玖珠地域産 業振興センター (日田市)	・ショックを制するものは救急を制す！ — 九州の救急医療を熱くする — TRVA夜間救急動物医療センター・東京都 中村 篤史 先生
29. 9. 22	福岡県 獣医師会	福岡県 獣医師会館 (福岡市)	(日本獣医師会主催) ・最新の臨床繁殖に関する知見 宮崎大学産業動物臨床繁殖学研究室 准教授 北原 豪 先生
29. 10. 8	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・犬と猫の内分泌疾患 (甲状腺疾患、Ca異常、アジソン類縁疾患、レアケース) まつき動物病院 松木 直章 先生
29. 10. 24	宮崎県 獣医師会	宮崎市民プラザ (宮崎市)	・「牛白血病を攻略するために今、我々にできる こととは」 ①プロウイルス量に基づいた牛白血病対策 宮崎大学 目堅 博久 先生 ②西臼杵地域における牛白血病の対策事例 宮崎県延岡家保 日高 慎也 先生 ③牛白血病対策を経営的視点で考える 宮崎大学 関口 敏 先生
29. 11. 5	佐賀県 獣医師会	J A グリーンパレス (鳥栖市)	・免疫介在性疾患を基本から制する ～診断から治療まで今のスタンダードを確認 しよう～ 山口大学共同獣医学部 水野 拓也 先生
29. 11. 11	鹿児島県 獣医師会	かごしま空港ホ テル (霧島市)	・「やぐら鶴」 口蹄疫対策支援チームの経験から生まれチーム コミュニケーションのワーク 日本大学 生物資源科学部 獣医学科 教授 堀北 哲也 先生
29. 11. 12	熊本県 獣医師会	熊本県 畜産会館 (熊本市)	・気付いていますか？犬と猫の歯科疾患 鹿児島大学 共同獣医学部附属動物病院 特任助手 高橋 香 先生 ・てんかん発作、取りあえずの治療と追加の検査 鹿児島大学 共同獣医学部附属動物病院 准教授 三浦 直樹 先生 ・跛行の診断と治療の進め方 鹿児島大学 共同獣医学部獣医学科臨床獣医学 准教授 藤木 誠 先生
29. 11. 26	鹿児島県 獣医師会	鹿児島県 獣医師会館 (鹿児島市)	・犬のアトピー性皮膚炎のアップデート (アポキルとアレルミュンを中心に) 東京農工大学名誉教授・アジア獣医皮膚科 専門医協会 会長 岩崎 利郎 先生

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
29. 11. 26	宮崎県 獣医師会	J A ・ A Z M ホール (宮崎市)	・犬のアトピー性皮膚炎と食物アレルギーを徹底 攻略！ 株式会社VDT 伊従 慶太 先生
29. 12. 1	佐賀県 獣医師会	グランデはがくれ (佐賀市)	・黒毛和種子牛の健全な育成に必要な考え方 みやざき農業共済組合 生産獣医療課長 上松 瑞穂 先生
29. 12. 8	宮崎県 獣医師会	J A ・ A Z M ホール (宮崎市)	・馬の発育期整形外科疾患(DOD)について JRA宮崎育成牧場 業務課 診療防疫課係長 竹部 直矢 先生
29. 12. 14	鹿児島県 獣医師会	マリンパレス かごしま (鹿児島市)	(日本獣医師会主催 管理獣医師等育成支援事業・ 獣医師就業支援対策事業) 「管理獣医師の実践的な技術・知識を修得するた めの講習会」 ・持続可能な畜産のためのJGAP認証ー日本版畜 産GAPの概要 日本GAP協会 朝日 光久 先生 ・農場HACCPの現状と取り組み及び期待される 効果 鹿児島県獣医師会 藤原 孝彦 先生
29. 12. 17	長崎県 獣医師会	長崎県獣医師会 (諫早市)	・一般開業医がおさえておきたい腫瘍の診断治療 四国動物医療センター長 入江 充洋 先生
30. 1. 8	鹿児島県 獣医師会	マリンパレス かごしま (鹿児島市)	・重症熱性血小板減少症候群(SFTS)・人畜共通感 染症(狂犬病、インフルエンザ)の正しい知識のため に 山口大学共同獣医学部獣医 微生物学教室 教授 前田 健 先生
30. 1. 26	熊本県 獣医師会	熊本県 畜産会館 (熊本市)	・子牛のワクチン及び微量ミネラル・ビタミンの 最近の知見 鹿児島大学農水産獣医学域獣医学系 共同獣医学部附属動物病院 准教授 乙丸孝之介 先生
30. 2. 25	熊本県 獣医師会	熊本県 畜産会館 (熊本市)	・症例から学ぶCBCデータの読み方 米国獣医臨床病理専門医 IDEXXラボラトリーズ 診断医 小笠原犬猫病院 小笠原聖悟 先生
30. 3. 4	福岡県 獣医師会	福岡国際会議場 (福岡市)	・「エコーを中心とした診療の進め方：腹部編」 宮崎大学テニユアトラック推進機構 獣医内科学分野 准教授 中村 健介 先生

2) 獣医学術地区学会事業及び地区大会事業の共催

・第66回九州地区獣医師大会並びに平成29年度獣医学術九州地区学会に関する事項

第66回九州地区獣医師大会並びに獣医学術九州地区学会は、沖縄県獣医師会の担当で平成29年10月15日(日)宜野湾市の「沖縄コンベンションセンター」で開催された。

本大会及び獣医学術九州地区学会には、当獣医師会からも小動物臨床会員4名、勤務会員2名、計6名が参加した。また、学会としては、当会会員から日本小動物獣医学会に安藤崇則先生が発表した。その後行われた大会において、勤務会員の高根浩太先生が九州地区獣医師会会長功労者表彰を受けた。大会においては、九州各県から提案された下記の3議案が「大会決議」とされ、「大会宣言」と共に満場一致で採択、大会は盛会のうちに終了した。

(表 彰 者)

- ・九州地区獣医師会連合会会長表彰

氏 名	所 属	表彰年月日
高 根 浩 太	勤 務 会 員	平成29年10月15日

(大会提出議案)

- 第1号議案 九州災害時獣医療派遣チーム(VMAT)の養成と地域災害時動物救護体制の確立について
- 第2号議案 動物診療獣医師及び勤務獣医師の人材確保に向けた処遇改善について
- 第3号議案 狂犬病予防対策の強化と犬の登録制度の周知徹底を図ろう

(本会会員の学会発表)

- ・小動物獣医学会
 - 1. リバーロキサバンを使用した心筋症罹患猫の3例
発表者 安藤 崇則 (小動物臨床会員)

平成29年度 獣医学術九州地区学会賞
九州地区獣医師会連合会長賞、奨励賞
フレッシュャー・アワード、若手研究奨励賞 受賞演題

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
産業動物獣医学会	第一会場	地区学会賞	5	牛の呼吸器粘膜免疫ダイナミズムにIFN- γ が与える影響 石川 真悟 鹿児島大・共同獣医(鹿児島県)
		地区学会賞	18	尿道造瘻術における術式の検討 綿屋 健太 鹿児島大・共同獣医(鹿児島県)
		九獣連会長賞	16	両側下顎骨開放骨折に対し吻側下顎骨切除術を行った黒毛和種子牛の1例 西川 豪 亜 宮崎大・獣医外科(宮崎県)
		九獣連会長賞	6	鼻腔粘膜ワクチン(TSV [®] -2)が牛の呼吸器粘膜免疫に与える影響 溝口 隆悟 鹿児島大・共同獣医(鹿児島県)
		九獣連会長賞	24	トカラ馬の種保存へ向けた遺伝学的解析 瀬之口 明音 鹿児島大・共同獣医(鹿児島県)
		奨励賞	22	活動量計を用いた搾乳牛の繁殖及び疾病管理の検討 岡寺 涼太 鹿児島大・獣医繁殖(鹿児島県)
		奨励賞	2	黒毛和種子牛のビタミンA欠乏を主徴とした子牛の肝炎 大城 由美 沖縄県農共組家畜診(沖縄県)
	第二会場	地区学会賞	8	福岡県内で発熱を呈した牛からの流行性出血病ウイルス(EHDV)の分離とEHDV検出用RT-PCR法の新規プライマーの開発 山本 訓敬 福岡県両筑家保(福岡県)
		地区学会賞	3	肥育牛の非化膿性脳脊髄炎症例における中枢神経からの牛アストロウイルス検出と浸潤状況調査 平島 宜昌 鹿児島県中央家保(鹿児島県)
		九獣連会長賞	7	流行性出血病ウイルス7型による牛異常産の発生と疫学的考察 井上大輔 長崎県中央家保(長崎県)
		九獣連会長賞	17	食品及び食品添加物由来の環境衛生資材を活用したワクモDermanyssus gallinae対策の検討 小高 真紀子 福岡県農林試(福岡県)
		奨励賞	16	沖縄県におけるMycoplasma bovisの薬剤感受性及び浸潤状況調査 茂野 悟 沖縄県家衛試(沖縄県)
		奨励賞	11	黒毛和種繁殖牛の傷害サツマイモ中毒 中村 誠 鹿児島県中央家保(鹿児島県)

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
小動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	9	犬の直腸腫瘍22例の治療成績 伊東輝夫 青葉動物病院(宮崎県)
		地区学会長賞	21	新規血液凝固能検査としての全血血栓形成観測システム (Total Thrombus Formation System : T-TAS)の臨床使用例 市川華帆 鹿大・附属動物病院(鹿児島県)
		九獣連会長賞	10	犬の胃腸管型リンパ腫14例の治療成績 柑本敦子 青葉動物病院(宮崎県)
		九獣連会長賞	18	慢性骨髄単球性白血病の犬の2例 酒井秀夫 諫早ペットクリニック(長崎県)
		フレッシュ・アワード	6	プレドニゾロン、療法食による治療が困難であった腸リンパ管拡張症の犬に対する手作りフードの効果の検討 金子泰之 宮大・附属動物病院(宮崎県)
		フレッシュ・アワード	13	副腎摘出術を実施した犬の副腎腫瘍12例の回顧的検討 藤本晋輔 大津動物クリニック(熊本県)
	第二会場	地区学会長賞	5	獣医歯科領域におけるジルコニアセラミックスの犬への応用 樋口翔太 おぎの歯科医院(福岡県)
		地区学会長賞	3	両側橈骨尺骨骨折のプードル及びチワワに対して、新開発の極小スクリュー・プレートを用いて内固定を行った2治験例 樋口雅仁 動物整形外科病院(大分)
		九獣連会長賞	9	猫の発作性あるいは完全房室ブロックと診断された36例の治療と予後 平川篤 ペットクリニックハレルヤ(福岡県)
		九獣連会長賞	4	犬の長期経過した後肢の重度骨変形に対し、3Dモデルを使用して、術前計画・模擬手術を行い、矯正骨切り術を行った1治験例 樋口雅仁 動物整形外科病院(大分)
		フレッシュ・アワード	26	CT検査麻酔管理中に検出された猫の気胸3症例 藁戸由樹 高橋ペットクリニック(福岡県)
		フレッシュ・アワード	27	気管低形成を伴い呼吸困難を呈した若齢犬に対して、上部気道閉塞解除治療を実施した2症例 末松正弘 AMC末松どうぶつ病院(大分)

学会区分	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
獣医公衆衛生学	地区学会長賞	5	ブロイラーの頭部背側筋炎の発生とその発生状況の調査 坂本拓己 宮崎県都農食肉検(宮崎県)
	地区学会長賞	14	蛍光LAMP法を用いたMycobacterium avium 3亜種の迅速かつ正確な検出法の開発 屋敷奈津 宮崎大・獣医微生物(宮崎県)
	九獣連会長賞	13	長崎県における野生動物が保有する病原体調査 吉川亮 長崎県環保研・保健科(長崎県)
	九獣連会長賞	20	大規模食鳥処理場における高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜搬入事例と発生時のリスク管理 竹内僚子 宮崎県日向食肉衛検(宮崎県)
	若手研究奨励賞	25	カタラーゼ試験を用いた鶏肉に係る加熱条件の評価について 山中恒星 大分県豊肥保(大分県)
	若手研究奨励賞	23	尿毒症に係る検査法の調査 松ヶ野翔 鹿児島県末吉食肉衛検(鹿児島県)

各県・市獣医師会の学会出席状況と発表演題数

区分 地方会	会員数	出席者数	各学会別発表演題数			
			産業動物	小動物	公衆衛生	合計
北九州市	62名	6名	0題	1題	0題	1題
福岡県	695	49	3	16	1	20
佐賀県	220	17	2	2	0	4
長崎県	401	29	3	3	3	9
熊本県	419	73	3	5	3	11
大分県	353	24	3	6	2	11
宮崎県	639	65	11	9	8	28
鹿児島県	1,037	76	16	10	6	32
沖縄県	355	137	3	3	2	8
合計	4,181	476	44	55	25	124

*平成29年3月31日現在の会員数(日獣資料による)

・平成29年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会に関する事項

平成29年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会が、平成30年2月10日(土)～12日(月・祝)の3日間にわたり別府市「別府国際コンベンションセンター・ビーコンプラザ」で開催された。

本年次学会は、大分県獣医師会が九州地区獣医師会連合会を代表し開催したものであり、本会も参加協力を行った。3日間の開催で、本会からは小動物臨床会員13名、勤務会員2名、計15名が参加した。

地区学会長賞受賞講演、各学会におけるシンポジウム、市民公開講座等が開催され、全国から多くの参加があり盛会裏に終了した。

3) (公社)日本獣医師会が実施する獣医師生涯研修事業への協力

獣医師の専門知識、技術を修得するため日本獣医師会が開催する研修会、講習会への参加協力や本会主催の講習会、九州地区学会においても生涯研修事業の協力を行った。

II 収益事業

1) 会館貸し館事業

会員等が学術を目的として、会館の利用を行った。又、会館利用者の利便性を高めるため、自動販売機を設置している。

III その他事業（相互扶助等事業）

1) 損害保険、総合生命福祉共済事業

日本獣医師会が取り扱う保険について会員へ周知を図り、希望者への取り次ぎを行った。

2) 慶弔・見舞金

会員への慶弔、また見舞金を給付した。

3) 畜産振興支援事業

・小倉牛枝肉共進会

北九州市は、平成元年から市内産黒毛和種牛のうち、肉質の良いものを「小倉牛」と命名しブランドの確立を図り、生産農家の育成指導と需要の拡大に努めてきた。その結果、今では「小倉牛」は高品質な牛肉として市民に広く定着している。

共進会では生産者の生産意欲及び生産技術の向上を目指して、優秀な成績を収めた生産者を表彰している。当獣医師会では、北九州市における畜産振興を奨励するため、優秀者への表彰など毎年協力を行っていたが、本年度は市内生産農家の肥育牛飼養頭数の減少に伴い開催が難しい状況にあるため、中止になった。